

山口県感染症発生週報

(第52週: 2019年12月23日～12月29日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 7例(下関1例、周南1例、防府1例、宇部3例、萩1例)

【5類感染症】

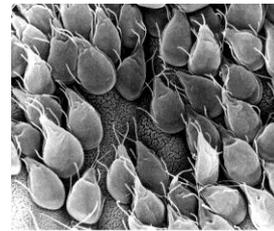
・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 2例(山口)

・急性脳炎: 1例(山口)

・ジアルジア症: 第51週追加 1例(防府)

・梅毒: 第51週追加 1例(山口)

・百日咳: 1例(宇部) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



ジアルジア属原虫 CDC/ Dr. Stan Erlandsen

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ: 県全体で警報レベルが続いています。医療機関からの報告では、迅速検査診断結果でA型陽性が1766例、B型陽性が30例、臨床診断・型不明が123例ありました。[注意報レベル: 宇部(5週目)]※ [警報レベル: 下関(2週目)、岩国(3週目)、柳井(2週目)、周南(3週目)、防府(3週目)、山口(3週目)、長門(4週目)、萩(2週目)]※

・RSウイルス感染症: 下関、岩国、防府、山口で発生が多い状況です。

・咽頭結膜熱: 萩で警報レベルが続いています。[警報レベル: 萩(5週目)]※

・水痘: 山口で注意報レベルとなりました。[注意報レベル: 山口(1週目)]※

・伝染性紅斑: 下関で警報レベルとなりました。[警報レベル: 下関(1週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	50週	51週	52週	疾患名	50週	51週	52週
インフルエンザ	2140	2778	2572	ヘルパンギーナ	2	2	2
RSウイルス感染症	34	45	48	流行性耳下腺炎	4	4	4
咽頭結膜熱	27	34	26	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	115	110	85	流行性角結膜炎	2	3	2
感染性胃腸炎	371	384	425	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	13	21	16	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	15	24	12	マイコプラズマ肺炎	4	4	3
伝染性紅斑	24	23	31	無菌性髄膜炎	0	0	1
突発性発しん	18	14	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	480	226	198	728	227	277	302	33	101	2572
RSウイルス感染症	12	12	0	6	9	8	0	0	1	48
咽頭結膜熱	10	3	0	5	2	0	0	0	6	26
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	47	6	0	3	0	6	17	2	4	85
感染性胃腸炎	99	23	17	117	7	50	85	5	22	425
水痘	3	3	0	3	1	5	1	0	0	16
手足口病	1	0	0	0	4	0	7	0	0	12
伝染性紅斑	21	0	0	1	2	4	3	0	0	31
突発性発しん	2	0	0	6	1	3	5	1	2	20
ヘルパンギーナ	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	0	2	0	0	1	4
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
無菌性髄膜炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出情報

・インフルエンザ: インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型(検体採取週 第50、51、52週)が検出されました。

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)
 電話: 083-922-7630 FAX: 083-922-7632
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/>